

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	長寿支援課	事業No.	100
事務事業名		介護予防拠点管理運営事業	会計	一般会計	
			事業区分	経常	実施区分 継続
			開始	H30	終了
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		6	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす	
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画	
法令・例規等					
事業目的		対象	介護予防拠点施設		
		意図	施設の管理運営		

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・社会福祉法人飯田市社会福祉協議会の指定管理により介護予防拠点施設「おめでとうサロン」の管理業務を行いました。 ・「おめでとうサロン」で介護予防事業（介護予防活動、認知症対策活動、学習会）を行いました。		講師謝礼				0				
			介護予防拠点管理委託料				2,073				
		その他の経費				24					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	介護予防拠点施設利用人数	人				458	5,000	4,955			
1年度決算(千円)	予算額		2,273		特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		2,097								
	財源の状況	国庫支出金		0							
		県支出金		0							
		地方債		0							
		その他		0							
一般財源		2,097									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	10	11	2	2,273	2,097	介護予防拠点管理運営事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・はつらつ運動塾、シニアのための栄養講座を行いました。また今年度より認知症カフェが会場を移して毎週木曜日に開催されています。 ・介護予防の「拠点」施設として介護予防事業等地区の方を対象にした事業の他に指導者育成等の講座開催も想定しましたが、指導者等の確保や運営人材の不足等から通年で開催には至りませんでした。							
上記の課題解決のための有効策		・まずは、既存の健康講座等の開催場所としての活用を進めます。その中で、講座指導者や運営人材等を確保しつつ、施設の活用につなげます。							
次年度に向けての取り組み		・まずは、既存の健康講座等の開催や趣味の講座などを計画します。							